



平成26年度テーマ

至誠

長崎県立諫早東高等学校

Tel: 0957-36-1010 (事務室) 0957-36-1070 (職員室)

FAX: 0957-36-1011

http://isahayahigashi.net/

ホームページにもアクセスしてみてください。

校長室の窓

ひろみ
校長 山本 寛瑞

『卒業』

3月1日(日)第32回卒業証書授与式が挙行されました。多くの来賓・保護者の皆様や、在校生・教職員に見守られて、86名の皆さんは旅立っていられました。式はこれまで以上に感動的で、送辞、答辞が涙を誘い、校歌、フロムイストを声たからかに歌う生徒諸君に来賓・保護者・教職員一同が圧倒されました。式後の来賓の皆様から、素晴らしい式典でしたとお褒めの言葉をたくさん頂きました。卒業生の今後に幸多かれと祈ります。

3月は別れ、4月は出会いの季節で、人生の中でも一番感動的な季節かもしれません。

1・2年生は、卒業生が残してくれた伝統を受け継いでください。そして、新1年生に繋いでください。

名残惜しいもので、3月末をもって定年退職をいたします。校長として勤めた2年間で、諫早東に集う皆さんのお役に立てたのだろうかと思いが少し残りますが、一日一日を一生懸命務めてきたことを思い出に、校長の役目を終えたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様にはご協力とご理解を賜りありがとうございました。これからも引き続き『諫早東高等学校の応援』をお願いしまして、学校便り「校長室の窓から」を終わります。永いことありがとうございました。

第12代校長 山本寛瑞

情報モラルの向上及びトラブル対応（その3）～ ある不登校生徒の日常 ～

- 【07:00】起床。まず、スマホの着信確認・返信。今日も登校できないことを母親に伝える。
母親が、学校に欠席の連絡を入れる。
- 【08:00】本格的にLINE開始。好きな芸能人の交流サイトで知り合ったLINEグループチャットで楽しく会話。
全国の同じ年代の不登校生徒と簡単に友達になれる。
- 【10:00】LINE会話も一段落。次は、オンラインゲーム開始。
友達が高得点を出すとランキングに発表されるので、自然と熱が入る。
- 【13:00】適当に昼食を取った後、別のLINEグループで会話。Youtubeやにこにこ動画で時間をつぶす。
そうこうしているうちに、友達の友達からも、どんどんLINEが入る。知らない人もたくさんいるが、気にしない。少し暇になると、Twitter開始。『暇な人、誰か絡んで〜』と書き込むと、さらにいろんな友達からLINEで反応がある。
- 【17:00】学校に行っていた友達が帰宅。LINEでグループチャット開始。
不登校なのに学校の様子が面白可笑しく伝わる。全く寂しさは感じていない。むしろ、充実している。
複数のLINEグループチャットを平行して同時に楽しむ。夕食や入浴もいい加減に済ませる。
- 【02:00】LINEで話しているうちに寝落ち。（スマホを握ったまま寝てしまう）

以上が、ある不登校生徒のだいたいの日常である。これが、ほぼ毎日続いていく。常にスマホ片手に過ごしている。スマホ依存は基本的な生活習慣を壊し、簡単に『昼夜逆転』や『ひきこもり』に陥る危険性がある。忙しく充実した毎日なので、学校を休む罪悪感も寂しさもない。これは、決してひと事ではありません。現実社会でのコミュニケーションがうまくとれず、どんどん自立できなくなっていく。スマホを使わないではなく、健全に使用するための知識とルール作りの必要性を強く感じます。

なお、今回は『不登校』の事案だが、LINEにおける仲間外しによる『いじめ』の事案も多く問題になっている。

1 学年より

年間無欠席 54 名（うち皆勤 29 名）

1 年生のうち、2 月末時点で年間無欠席の生徒は 54 名、そのうち 29 名は皆勤（欠席、遅刻、早退、欠課がすべて「0」）でした。

年間の欠席が 3 日以内の生徒も多く、生徒の日頃の自己管理のみならず、御家庭での健康管理のお陰と感謝します。

3 年間の出席状況は入学試験や就職試験でも重視されます。2 年生での皆勤・無欠席を目指して、春休み中も引き続き規則正しい生活を送るよう心掛けてください。

トピック

3 月 22 日（日）長田町民みのり会館において、諫早東高校・諫早農業高校の両吹奏楽部による合同定期演奏会が行われました。今回で第 3 回になります。

第 1 部が諫早東高校単独ステージ、第 2 部が諫早農業高校単独ステージ、そして第 3 部では息の合った合同ステージを披露しました。

そして、サプライズとして山本校長先生が登場し、熱唱されました！

曲目は、中島みゆきの「糸」でした。

2 学年より

1 年間で振り返って

- ① 1 年間無欠席は 61 名（54.5%）、そのうち皆勤は 35 名で、そのほとんどが 1 年次から皆勤を続けています。（1 月末現在）
- ② 授業態度はおおむね良好です。しかし、積極性には個人差が見られます。
- ③ 1 月の実力テストでは、学力到達ゾーン C 以上の生徒が 33 人（30.8%）、D3 評価の生徒が 16 名（15.0%）と上位層が増え、最下位層が減っています。
- ④ 宅習ノートはほとんどの生徒がきちんと取り組み、家庭学習の習慣ができています。今後は学習の質の向上が必要です。
- ⑤ 上級学校の見学は 93% の生徒が行いました。
- ⑥ インターンシップはほとんどの生徒の評価が良好でした。また、生徒も真剣に取り組みました。
- ⑦ 海外修学旅行は生徒の感想や行動の様子から、国際的視野を広げ、協調性を体得するという目標を十分に達成したと考えられます。

◇ 進路実現への準備は 3 年生から始まるわけではありません。1 年次から日々の積み重ねです。これからも 1 日 1 日を大切にして、3 年生でいいスタートが切れるようにしましょう。



奨学金を希望する皆さんへ

進路指導部

毎年、多くの進学者が利用しているのが、日本学生支援機構の奨学金です。第 1 種奨学金（無利子）と第 2 種奨学金（有利子）があります。ただし、奨学金は「借金」です!!

専門学校 2 年間で第 2 種奨学金を月額 5 万円借りた場合、借入総額 120 万円。年利 3.0% で 12 年返済の場合、返済総額 144 万 8002 万円になります。多額の借金を抱えたまま、新社会人としてスタートすることになります。

奨学金を返せない人が毎年 30 万人以上います。裁判になる人、自己破産する人もいます。保護者とよく相談して、無理のない学資計画を立てましょう。